

令和8年2月25日

美深町議会議長 南 和 博 様

産業教育常任委員会委員長 和 田 健

## 所 管 事 務 調 査 報 告

本委員会は、下記の事項について閉会中に所管事務調査を行ったので、会議規則第77条の規定により報告する。

### 記

**調 査 日** 令和8年2月12日

**調査事項** (1)町民体育館改修工事の進捗等について

**調査内容** 改修工事の進捗等および令和8年度工事について

**調査方法** 現地視察・聞き取り

### 調査内容の報告及びまとめ

令和7年6月に着工した美深町民体育館改修工事について現地視察で工事の進捗状況を確認した。

工事工程表によると令和8年2月で出来高50.7%の予定が組み立てられており、今回の調査時においてはトレーニングルーム、2階小体育館の一般改修やアリーナ耐震改修の状況および令和7年度内の工程で既に完了しているランニングルーム、多目的室、子ども用プレイルーム、男女トイレとシャワールーム付き更衣室などを視察し、改修工事は予定通り順調に進行している状況であった。変更点としては、体育館屋根の耐久性向上の改修で、屋根全体を地上に下ろす工法を予定していたが、重ね葺き（カバー工法）に変更し経費削減にもつながっている。

令和8年度には引き続きアリーナの耐震補強と床塗装、2階観覧席の上部屋根改修や体育館屋根の重ね葺きと防水改修や電気設備工事などが予定されており、令和9年2月竣工を目指して工事が進められている。

また、計画当初はアスベスト除去及び耐震化、屋根改修、管理棟改修、エアコン設備を同一工事で発注する予定であったが、財源の一部である社会資本整備交付金の対象がアスベスト除去及び耐震化のみであったため、エアコン設備を分離して令和8年度学校施設環境改善交付金事業により取り組むとのことであった。エアコン設備に関しては館内の各ルーム、小体育館、アリーナに合計で23台設置することが予定され、順調にいけば体育館竣工と同時に完了を見込んでいる。

なお、今回調査においては電気代などランニングコストの増加懸念と、リニューアルに合わせた町内外利用者別の料金設定など検討事項が挙げられる。

調査事項 (2) 学校給食費の現状等について

- 調査内容 ①給食費の現状について  
②関係団体等との協議について  
③今後の方向性について

調査方法 聞き取り

### 調査内容の報告及びまとめ

- ① 給食費の現状は、下表が示すように令和7年12月現在で食材費の高騰により1食あたりの単価が各学校7割程度値上がりしており、その分を保護者に負わせないかわりに町負担分が条例に定める負担率より20%程度増大している状況にある。

項目	小学校			中学校			高校		
	食材 単価	負担区分		食材 単価	負担区分		食材 単価	負担区分	
		保護者	町		保護者	町		保護者	町
条例	267 円/食	200 75%	67 25%	313 円/食	235 75%	78 25%	337 円/食	253 75%	84 25%
R7.12現在	370 円/食	200 54%	170 46%	431 円/食	235 55%	196 45%	452 円/食	253 75%	199 44%

- ② このような現状にある中、国が実施する公立小学校の給食無償化について文部科学省の説明では、令和8年4月1日から学校給食に係る食材費について、国が2,600円/月、道が2,600円を合わせて5,200円/月を各市町村に交付され、1食あたりに換算すると286円が無償化に相当する単価となっている。また、給食を食べていない非喫食者についても支援するとされ、その取扱いは学校設置者に委ねるとされており、町教育委員会では現金での給付を見込んでいる。合わせて、給食無償化に関しては、令和8年度より小学校を実施し、その後に中学校まで拡大することが予定されている。

以上の現状と今後の給食無償化を踏まえ、町教委では関係する各団体（学校給食運営委員会、教育委員会、各学校のPTA等）と協議し、総合教育会議で一定の方向性を出すに至っている。

関係団体との協議においては、一様に食材費高騰と美味しく安価な提供の現状に「保護者負担増はやむを得ない」との見解であり、方向性は総合教育会議に一任するということであった。

- ③ 今後の方向性については、小学校は保護者負担なく、無償化分の単価286円を超えた部分については、町が負担するとしている。

また、中学校と高校については従来の町負担率25%を35%に引き上げ、保護者への負担緩和を図るが、学校給食を希望制で実施している高校については、段階的措置として令和8年～9年は町負担率35%とし、令和10年以降は25%にするとのことであった。

急激な物価高に対応しながらのメニュー考案は大変なことと察するところであり、美味しいと好評の学校給食を今後も質を低下させることなく美深町の子どもたちに提供していただくことを望むものである。